

敗戦と労働組合法制定から70年！
安倍政権の暴走を許さず、労供事業と組織拡大を！

奇玉地本



執行委員之
折井洋之

皆様、明けましておめでとつございます。

昨年末の衆院選においては自民党の大勝となり、自公を合わせると定数の3分の2を超える議席を確保するに至った。選挙後の安倍首相は憲法改正に向けた議論を進め、アベノミクスを継続させると断言していたように記憶している。

しかしながら、アベノミクスでわたしたち労働者がその恩恵を感じられている者がどれくらいいるだろうか。益々格差は広がり、わたしたちの生活は苦しくなっていく一方なのではな

民党の国会運営から目が離せない1年となりそうである。春には統一地方選もあるが、新代表のもと立て直しを図る民主党には是非とも頑張ってもらい、衆参同時選挙との噂もでてきている来年の参院選に繋げて頂きたいものである。

さて労賃概況ですが、昨年は消費増税増税前の駆け込み需要の反動が予想以上に上ったこともあり、波はあるものの落ち込み時はリーマンショック時にも匹敵するのではないかと思います。厳しい時期もありました。本年は東京オリンピック開催

トクノミクス効果について

大義なき争点がみえない
衆議院総選挙であった。自
民党は微減、民主党は若
の勢力が回復するも「二強
多弱」は変わらず、民主党
への信用回復は未だ出来て
いない。今後、国民の信任
を得たとし、集団的自衛権
を行使する法律案や、労働
者保護ルールの改悪に繋ぐ
る法案を今国会に上程する
等、安倍政権の暴走は本格
化するであらう。

西地本



執行委員長
自土武裕

大義なき争点がみえない
衆議院総選挙であった。自
民党は微減、民主党は若
の勢力が回復するも「二強
多弱」は変わらず、民主党
への信用回復は未だ出来て
いない。今後、国民の信任
を得たとし、集団的自衛権
を行使する法律案や、労働
者保護ルールの改悪に繋ぐ
る法案を今国会に上程する
等、安倍政権の暴走は本格
化するであらう。

期待するも物価の上昇や消費増税による購買意欲の低下等が数字に反映された結果で、アベノミクスの綻びが露呈し始めていると言えよう。

さて新運転・関西地本の今年の抱負であるが、労使事業への理解を深める周知活動を近畿・大阪交運協と協や連合大阪の構成組織と係わりを強めてきた。年初連合大阪・城北地区協にお

決定を受けて、ようやく外
環高速度の埼玉よりの大鼻
インターからの工事も始ま
るようです。今年は去年以
上の需要増に期待するとこ
ろに、需要に対応できるよ
う新規組合員の確保を引
き続き努力していきたいと
思っております。

最後となりますが埼玉地
本は今年で結成40周年とい
う節目の年となります。埼
玉地本の発展のため組合員
一丸となり頑張つて参りま
すので、引き続き指導・
鞭撻のほどお願い致します。
て新年の挨拶と致します。

いて参加組織の幹事に発表する機会を得た。

労供の可能性と、非正規労働者の格差是正や労働条件の向上を図る上で、新運転が取り組む運動が適切であることを説明し、未組
織労働者の組織化を進める
為の協力を構成組織に訴へ
参加幹事や同席した府・市
議会議員候補者の関心と理
解を得た。数年に亘る土台
作りから種まきは充分に出
来たと感じている。

協約未締結の事業所を始め、新運転への運転者供給需要が高まっている。組織の活性と拡充は両輪の輪であり、質上げや協約先確保の「好機到来」と捉え、運転者の加入促進に全力を傾注し、供給先事業所の拡大を進める所存。

本年が、各地本の皆さんにとつて実りの多い一年と、ご多幸を祈念する次第

連合
新年交歓会
開催！

新年早々の1月5日に開催された新年交歓会には政府、日銀、経済団体、政界、各国大使館の代表を含め、多くの来賓に参加いただき会場は熱気溢れる雰囲気になりました。

挨拶の冒頭で古賀会長は「今年は第二次世界大戦が終わって70年を迎える節目の年だと指摘。『平和、民主

主義、人権の尊重
など、過去の過ち
から生み出された
価値を次世代に伝
えていくのも今を
生きる私たちの責
務だ」「いわゆる
春闘が現在のスタ
イルになって60年
を迎える年でもあ
る」と述べ、「デ
フレ脱却と新たな

昨年、私の記憶に残る出来事とは8月の集中豪雨です。その日、私は同時刻に広島市内で仕事をしていたのですが、これまで体験した事のない雨が降って恐怖を感じていたところ、広島県安佐南区と安佐北区を中心とする土砂災害で死者74人、負傷者44人と甚大な大災害が起こりました。被災

滋賀地本



新年明けましておめでと
うございます。

今年は例年にない大雪で
したが、皆様お元気で新年
をお迎えのことと存じます。

また、各地本諸先輩方には
日頃のご指導により感謝
しております。

執行委員長 **楠 真一郎** されたご遺族の方々には心よりお悔やみ申し上げます。この豪雨災害も開発の段階で土石流の危険性が指摘されていたにも拘らず、宅地開発を進めた結果であり人災との声も聞かれる。この災害を教訓にして国が「警戒区域」基準、「特別警戒区域」の計算式見直し、砂防ダム等のインフラ整備などを真剣に取り組んでもらう事を切に願います。

ところで、滋賀県内です
が本年も積極的に取り組
みを強化し、異業種の開拓に
向け取り組んでいく決意で
あります。また、生コンに
関してアウトプラントを中
心に供給していることも含
めインプラントへの供給に
おいて現状では極めて困難

であり、したがって現在労働協約を結んでいる事業所における現状維持が最善と考えます。しかしながら供給職種や車種に限定を設けず、運転者供給事業として対応できる職種や車種には積極的に取り組み、多種多様な方向で活動して行こうと思っています。

そして、永遠の課題でもある事故・トラブル撲滅です。滋賀では、執行部が定期的に組合員と問題定義をしながら話し合い意識改革を進めています。集中力低下・気の緩み、また人員不足により少ない台数による運行の集りがあり事故は絶えません。このことから新運転組合員増員・組合員の安全運転意識、技術の向上・ゆとりある運行ができる職場づくりを事業所と共に考え連携していく事で事

故・トラブルは減ると信じ、進めていきます。新運転の付加価値を高め存在意義を大切にする事で、私たちの労働賃金・労働条件の向上に結び付くのです。

また、昨年に連合滋賀会長、事務局長と懇談し、滋賀の非正規センター及び連合ユニオンとのリンク・労働事業の研究會(仮名)の設立・単組単位での可能性、連合の組織拡大運動との整合性など連合と共に活動していくなど、運転業務をはじめ現場作業・工場勤務・事務等といった職種をついても多くの雇用確保、組織力を高め各地本に追いつくように、執行部・組合員一丸となって頑張つていきますので、これからもご指導・ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。

最後になりましたが、今

連合非正規労働セクター 地方連合会担当者会議

「労働者供給事業」勉強会で太田書記長が講演！

望」を柱に「私鉄、運輸
労連、連合兵庫、東播地協」
の労供に関する資料、そして
厚労省の労供事業報告書
と許可を受けている91労働
組合リストの3点。それに
加えて、月刊連合に掲載さ
れた「東京地本西支部」の
イラスト付き紹介記事が本
部側で用意してあった。

冒頭、非正規労働セン
ターの村上総合局長から昨
年暮れの春闘討論集会にお
ける太田書記長発言を受け
て勉強会を設定した経緯が
説明された。太田書記長か
らは、各資料説明と併せて
組合員の中に現役のプロボ
クサーで日本チャンピオン

がいたり、プロの人気選手
師がいるなど、個人として
の労働契約ではなく労働組
合の供給契約によって働く
メリットが強調された。つ
まり、日本の労働組合運動
で重要課題でありながら
実現が難しい「ワークライ
フバランス」「同一労働同一
賃金」を実現していると説
明、更に、労働組合の組織
化と中小零細事業所の臨時
労働力需要にとって新運動
が果たしてきた功績を紹介
し、1000万人連合に向
かう組織活動にとって重要
な活動だと強調した。終了
後、多くの参加者から賛同
が寄せられていた。

年は羊年です。羊とは善良な動物で、群れをなして同じ行動を取り大勢で暮すことから「家族の安泰」いつまでも「平和」に暮すという事です。新運動に関わるすべての皆様方に安泰・平和な生活が続きますようにこの一年、飛躍の年になることを祈念致しまして新年の挨拶とさせて頂きます。



〒536-0016
大阪府大阪市城東区
蒲生 1-8-11
TEL 06-6931-5251
FAX 06-6931-5257

埼玉地本
〒330-0062
埼玉県さいたま市
浦和区仲町 4-2-19
TEL 048-829-7056
FAX 048-829-7057

滋賀地本
〒525-005
滋賀県草津市木川町
字神保 848-1
TEL 077-567-5564
FAX 077-567-5562

